

H30年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設6館(たけまるホール、鹿ノ台ふれあいホール、図書会館、南コミュニティセンターせせらぎ、北コミュニティセンターISTAはばたき、芸術会館美楽来)		
所在地	奈良県生駒市		
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日 平成 28 年 4 月 1 日
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日 令和 3 年 3 月 31 日
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 3 年目
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、もってふれあい豊かな地域社会を育成するため。		
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務		

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		45,867	99.8%	ほぼ前年並み
利用料金+その他収入	円	60,166,000	59,676,535	101.7%	ほぼ前年並み

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	374,200,000	373,711,081	372,949,755
指定管理料		314,034,000	314,034,546	314,280,000
利用料金収入	C	60,166,000	59,108,205	58,082,342
自主事業収入				
その他			568,330	587,413
支出計	B	374,200,000	371,896,548	370,403,154
指定事業費		374,200,000	371,896,548	370,403,154
うち人件費	D	104,967,000	106,548,564	96,319,987
うち再委託料	E	139,568,000	147,586,346	152,444,220
自主事業費				
事業収支	A-B	0	1,814,533	2,546,601
利用料金比率	C/A	16.1%	15.8%	15.6%
人件費比率	D/B	28.1%	28.7%	26.0%
再委託費比率	E/B	37.3%	39.7%	41.2%
補足説明(必要に応じて記入)				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他()
実施結果	意見内容等		対応実績等
	平成31年2月に全施設においてモニタリングを実施。合計2,640件の回答をいただきました。結果については別紙事業報告書に記載しております。		自主事業アンケートの結果映画上映に対する要望が多かったため、文化庁の優秀映画鑑賞事業に応募し、南コミせせらぎホールにて「35mmフィルムで楽しむ木下恵介の世界」を2日間実施し、多くの市民に楽しんでいただいた。

5 管理運営状況評価

施設を設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	指定管理3年目の当年度は利用件数、利用人数とも高水準を維持しており、利用料金は過去最高となりました。自主事業においても多様なジャンルの公演、文化講座等を市民に提供、幅広いニーズにこたえている。
市の評価	事業計画に基づき、事業等詳細については市と協議を重ねながら、生涯学習施設を概ね適正に管理運営しています。次年度以降も、創意工夫を凝らし、更に一層の適正かつ適法等管理に努めてください。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	誰にでも平等に開かれた施設として市民に利用していただけるよう、これまでにあった特別扱いや不公平な利用状況をできる限り改善するよう努めました。
市の評価	全体に対して公平になるよう、条例及び規則等を遵守し、ほぼ適正かつ適法に処理されている。また、各館での情報共有の徹底や人材交換研修等の実施により、スキルアップを図っていることから、今後、潜在的な問題の早期発見と解消・発生の予防を図ってください。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	31年2月に実施したモニタリングの結果、「施設の快適さ」「施設の清掃」「スタッフの対応」「利用の満足度」の各項目において「良い、やや良い」がすべて90%を超えました。
市の評価	利用者アンケートを実施し、広く意見を集約するとともに、利用者の満足度を把握し、それを自主事業を含むイベント等の計画・実行に反映させています。また、施設を快適に利用してもらえよう清掃も行き届いている。多種多様な利用者の意見への対応についても、随時市と協議のうえで対応されている。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	全館を通じて経費の削減に努めた。冷暖房についても利用者のサービス低下にならぬよう配慮しながら省エネ運転に配慮しました。
市の評価	利用者アンケートを実施し、広く意見を集約するとともに、利用者の満足度を把握し、それを自主事業を含むイベント等の計画・実行に反映させています。また、施設を快適に利用してもらえよう清掃も行き届いている。多種多様な利用者の意見への対応についても、随時市と協議のうえで対応されている。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	新規利用者の開拓やリピーターの増加を目指し、各施設のスタッフブログを充実させ、自主事業においても大型イベントの際には新聞広告を掲載する等、施設の認知度を市内外に広めた。
市の評価	多くの団体やグループが繰り返し施設の利用をされている。施設の利用促進への取り組みとしてスタッフブログ等での発信や所属タレントを活用した講座・イベント等の開催等、企画・広告にも努力されている。夜間直前割引もその努力が報われず、効果が見られず見送ることになったが、利用促進への企画に努力されています。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	利用者数の多い北コミュニティセンターに、よしもと本社から社員1名を増員し、よりきめ細かなサービスを実施できる体制を整えました。秋にはスタッフのNGK研修を行い接客やオペレーションを学ぶ場としました。
市の評価	総合館長を中心として各館にマネージャーとスタッフが配置され、各館同士連携しつつ各々が指定管理者としての責任感を持って対応していただいております。市への連絡、協議等も迅速に行い、各々情報共有されている。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	市民の文化レベル向上のため自主事業にも力を入れました。従来のレギュラー講座に加え、幅広いジャンルの講座開設や、文化庁と提携した事業として「優秀映画鑑賞会」も実施しました。
市の評価	所属タレントによる講座開催等、独自の事業を展開され、施設の有効利用に努めています。今後は、アンケート結果等を参考にニーズの高い講座やイベント等の開催等さらなる充実につながるよう努めてください。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	各施設年2回の火災避難訓練を実施。地震災害対応訓練も実施しました。また、コンプライアンス向上のためよしもと本社からの指導も仰ぎました。
市の評価	研修を行い、また危機管理等各種マニュアルを各館に設置することで不測の事態に備えている。次いで、災害時や施設老朽化等による修繕等の対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と連携しつつ随時対応しています。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
スタッフの充実等での管理費の増加をカバーするべく自主事業のさらなる充実を図りました。	
市の評価	
安定的な事業収入であり、妥当であると考えます。今後も市民のニーズを反映させ、より一層創意工夫を凝らした自主事業を展開しつつ、スクラックアンドビルド等を勘案し、安定的な事業収入に努めてください。	

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
資産	18,101,617,315	18,827,109,223	18,977,458,444
流動資産	11,243,293,021	11,313,685,704	11,407,668,506
固定資産	6,858,324,294	7,513,423,519	7,569,789,938
負債	2,013,684,730	2,776,775,119	2,856,969,108
流動負債	722,275,800	636,839,346	712,959,050
固定負債	1,291,408,930	2,139,935,773	2,144,010,058
純資産	16,087,932,585	16,050,334,104	16,120,489,336
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,922,618,456	2,860,973,179	3,106,773,943
経常利益	147,225,971	-37,598,481	70,155,232

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
自己資本比率 純資産/資産×100	88.9%	85.3%	84.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	12.5%	17.3%	17.7%
固定比率 固定資産/純資産×100	42.6%	46.8%	47.0%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1556.6%	1776.5%	1600.0%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	39.5%	41.3%	41.4%
総資産回転率 売上高/資産×100	16.1%	15.2%	16.4%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	0.8%	-0.2%	0.4%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も3年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
指定管理3年目となり、様々な新しいよしもとデベロップメントならではの独自の企画を実施し、市民に対し良き自主事業が行われたと考えます。 本市への協力及び連絡体制等においても、双方ともに構築できています。今後、PDCAサイクルを念頭に置いて、事業等の実施及び適正かつ適法な施設管理に取り組んでください。

通常用

作成日： 令和元年 8月 30日
 担当課： 生涯学習部 生涯学習課

H30年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設（たけまるホール）				
所在地	奈良県生駒市				
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 3 年目		
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、もってふれあい豊かな地域社会を育成するため。				
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		12,267	101.6%	
利用料金+その他収入	円	9,445,000	11,448,455	107.7%	

3 事業収支

	事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計 A	79,372,000	81,375,509	80,626,205
指定管理料	69,927,000	69,927,054	69,995,000
利用料金収入 C	9,445,000	11,448,455	10,631,205
自主事業収入			
その他			
支出計 B	79,372,000	76,051,684	83,245,415
指定事業費	79,372,000	76,051,684	83,245,415
うち人件費 D	21,536,000	26,969,418	26,432,276
うち再委託料 E	35,533,000	28,492,495	31,608,360
自主事業費			
事業収支 A-B	0	5,323,825	-2,619,210
利用料金比率 C/A	11.9%	14.1%	13.2%
人件費比率 D/B	27.1%	35.5%	31.8%
再委託費比率 E/B	44.8%	37.5%	38.0%
補足説明(必要に応じて記入)			

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート、意見箱の設置、その他()
実施結果	平成31年2月に全施設においてモニタリングを実施。合計2,640件の回答をいただきました。結果については別紙事業報告書に記載しております。		アンケート以外に窓口や電話、メール等で寄せられるご意見・ご要望等があるが、特に対応を要する案件については、個別報告書や月例報告書等で、市へ詳細を報告、協議のうえ対応されている。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	
指定管理3年目の当年度は利用件数、利用人数とも高水準を維持しており、利用料金は過去最高となりました。自主事業においても多様なジャンルの公演、文化講座等を市民に提供、幅広いニーズにこたえている。	
市の評価	
事業計画に基づき、事業等詳細については市と協議を重ねながら、生涯学習施設を概ね適正に管理運営しています。次年度以降も、創意工夫を凝らし、更に一層の適正かつ適法等管理に努めてください。	
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	
誰にでも平等に開かれた施設として市民に利用していただけるよう、これまでにあった特別扱いや不公平な利用状況をできる限り改善するよう努めました。	
市の評価	
全体に対して公平になるよう、条例及び規則等を遵守し、ほぼ適正かつ適法に処理されている。また、各館での情報共有の徹底や人材交換研修等の実施により、スキルアップを図っていることから、今後、潜在的な問題の早期発見と解消・発生の予防を図ってください。	
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	
31年2月に実施したモニタリングの結果、「施設の快適さ」「施設の清掃」「スタッフの対応」「利用の満足度」の各項目において「良い、やや良い」がすべて90%を超えました。	
市の評価	
利用者アンケートを実施し、広く意見を集約するとともに、利用者の満足度を把握し、それを自主事業を含むイベント等の計画・実行に反映させています。また、施設を快適に利用してもらえよう清掃も行き届いている。多種多様な利用者の意見への対応についても、随時市と協議のうえで対応されている。	
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
全館を通じて経費の削減に努めた。冷暖房についても利用者のサービス低下にならぬよう配慮しながら省エネ運転に配慮しました。	
市の評価	
不要不足な支出がなきよう経費を削減し、収入増に努めた結果、今年度も黒字運営となり、利益の60%を市へ納付されるに至った。	
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
新規利用者の開拓やリピーターの増加を目指し、各施設のスタッフブログを充実させ、自主事業においても大型イベントの際には新聞広告を掲載する等、施設の認知度を市内外に広めた。	
市の評価	
多くの団体やグループが繰り返し施設の利用をされている。施設の利用促進への取り組みとしてスタッフブログ等での発信や所属タレントを活用した講座・イベント等の開催等、企画・広告にも努力されている。夜間直前割引もその努力が報われず、効果が見られず見送ることになったが、利用促進への企画に努力されています。	
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	
利用者数の多い北コミュニティセンターに、よしもと本社から社員1名を増員し、よりきめ細かなサービスを実施できる体制を整えました。秋にはスタッフのNGK研修を行い接客やオペレーションを学ぶ場としました。	
市の評価	
総合館長を中心として各館にマネージャーとスタッフが配置され、各館同士連携しつつ各々が指定管理者としての責任感を持って対応していただいております、市への連絡、協議等も迅速に行い、各々情報共有されている。	
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	
市民の文化レベル向上のため自主事業にも力を入れました。従来のレギュラー講座に加え、幅広いジャンルの講座開設や、文化庁と提携した事業として「優秀映画鑑賞会」も実施しました。	
市の評価	
所属タレントによる講座開催等、独自の事業を展開され、施設の有効利用に努めています。今後は、アンケート結果等を参考にニーズの高い講座やイベント等の開催等さらなる充実につながるよう努めてください。	
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	
各施設年2回の火災避難訓練を実施。地震災害対応訓練も実施しました。また、コンプライアンス向上のためよしもと本社からの指導も仰ぎました。	
市の評価	
研修を行い、また危機管理等各種マニュアルを各館に設置することで不測の事態に備えている。次いで、災害時や施設老朽化等による修繕等の対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と連携しつつ随時対応しています。	

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
	スタッフの充実等での管理費の増加をカバーするべく自主事業のさらなる充実を図りました。
市の評価	
	安定的な事業収入であり、妥当であると考えます。今後も市民のニーズを反映させ、より一層創意工夫を凝らした自主事業を展開しつつ、スクラックアンドビルド等を動かし、安定的な事業収入に努めてください。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
資産	18,101,617,315	18,827,109,223	18,977,458,444
流動資産	11,243,293,021	11,313,685,704	11,407,668,506
固定資産	6,858,324,294	7,513,423,519	7,569,789,938
負債	2,013,684,730	2,776,775,119	2,856,969,108
流動負債	722,275,800	636,839,346	712,959,050
固定負債	1,291,408,930	2,139,935,773	2,144,010,058
純資産	16,087,932,585	16,050,334,104	16,120,489,336
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,922,618,456	2,860,973,179	3,106,773,943
経常利益	147,225,971	-37,598,481	70,155,232

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
自己資本比率 純資産/資産×100	88.9%	85.3%	84.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	12.5%	17.3%	17.7%
固定比率 固定資産/純資産×100	42.6%	46.8%	47.0%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1556.6%	1776.5%	1600.0%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	39.5%	41.3%	41.4%
総資産回転率 売上高/資産×100	16.1%	15.2%	16.4%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	0.8%	-0.2%	0.4%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も3年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
指定管理3年目となり、様々な新しいよしもとデベロップメントならではの独自の企画を実施し、市民に対し良き自主事業が行われたと考えます。 本市への協力及び連絡体制等においても、双方ともに構築できています。今後、PDCAサイクルを念頭に置いて、事業等の実施及び適正かつ適法な施設管理に取り組んでください。

通常用

作成日： 令和元年 8月 30日
 担当課： 生涯学習部 生涯学習課

H30年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設（鹿ノ台ふれあいホール）				
所在地	奈良県生駒市				
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 3 年目		
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、もってふれあい豊かな地域社会を育成するため。				
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		3,303	95.8%	
利用料金+その他収入	円	3,358,000	3,286,230	101.2%	

3 事業収支

	事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計 A	28,749,000	28,677,030	28,704,170
指定管理料	25,391,000	25,390,800	25,458,000
利用料金収入 C	3,358,000	3,286,230	3,246,170
自主事業収入			
その他			
支出計 B	28,749,000	41,267,902	41,076,201
指定事業費	28,749,000	41,267,902	41,076,201
うち人件費 D	16,751,000	12,822,930	12,547,471
うち再委託料 E	4,182,000	19,619,928	19,706,328
自主事業費			
事業収支 A-B	0	-12,590,872	-12,372,031
利用料金比率 C/A	11.7%	11.5%	11.3%
人件費比率 D/B	58.3%	31.1%	30.5%
再委託費比率 E/B	14.5%	47.5%	48.0%
補足説明(必要に応じて記入)			

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート、意見箱の設置、その他()
実施結果	平成31年2月に全施設においてモニタリングを実施。合計2,640件の回答をいただきました。結果については別紙事業報告書に記載しております。		アンケート以外に窓口や電話、メール等で寄せられるご意見・ご要望等があるが、特に対応を要する案件については、個別報告書や月例報告書等で、市へ詳細を報告、協議のうえ対応されている。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	
指定管理3年目の当年度は利用件数、利用人数とも高水準を維持しており、利用料金は過去最高となりました。自主事業においても多様なジャンルの公演、文化講座等を市民に提供、幅広いニーズにこたえている。	
市の評価	
事業計画に基づき、事業等詳細については市と協議を重ねながら、生涯学習施設を概ね適正に管理運営しています。次年度以降も、創意工夫を凝らし、更に一層の適正かつ適法等管理に努めてください。	
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	
誰にでも平等に開かれた施設として市民に利用していただけるよう、これまでにあった特別扱いや不公平な利用状況ができる限り改善するよう努めました。	
市の評価	
全体にたいして公平になるように、条例及び規則等を遵守し、ほぼ適正かつ適法に処理されている。また、各館での情報共有の徹底や人材交換研修等の実施により、スキルアップを図っていることから、引き続き潜在的な問題の早期発見と解消・発生の予防を図ってください。	
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	
31年2月に実施したモニタリングの結果、「施設の快適さ」「施設の清掃」「スタッフの対応」「利用の満足度」の各項目において「良い、やや良い」がすべて90%を超えました。	
市の評価	
利用者アンケートを実施し、広く意見を集約するとともに、利用者の満足度を把握し、それを自主事業を含むイベント等の計画・実行に反映させています。また、施設を快適に利用してもらえよう清掃も行き届いている。多種多様な利用者の意見への対応についても、随時市と協議のうえで対応されている。	
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
全館を通じて経費の削減に努めた。冷暖房についても利用者のサービス低下にならぬよう配慮しながら省エネ運転に配慮しました。	
市の評価	
不要不足な支出がなきよう経費を削減し、収入増に努めた結果、今年度も黒字運営となり、利益の60%を市へ納付されるに至った。	
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
新規利用者の開拓やリピーターの増加を目指し、各施設のスタッフブログを充実させ、自主事業においても大型イベントの際には新聞広告を掲載する等、施設の認知度を市内外に広めた。	
市の評価	
多くの団体やグループが繰り返し施設の利用をされている。施設の利用促進への取り組みとしてスタッフブログ等での発信や所属タレントを活用した講座・イベント等の開催等、企画・広告にも努力されている。夜間直前割引もその努力が報われず、効果が見られず見送ることになったが、利用促進への企画に努力されています。	
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	
利用者数の多い北コミュニティセンターに、よしもと本社から社員1名を増員し、よりきめ細かなサービスを実施できる体制を整えました。秋にはスタッフのNGK研修を行い接客やオペレーションを学ぶ場としました。	
市の評価	
総合館長を中心として各館にマネージャーとスタッフが配置され、各館同士連携しつつ各々が指定管理者としての責任感を持って対応していただいております、市への連絡、協議等も迅速に行い、各々情報共有されている。	
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	
市民の文化レベル向上のため自主事業にも力を入れました。従来のレギュラー講座に加え、幅広いジャンルの講座開設や、文化庁と提携した事業として「優秀映画鑑賞会」も実施しました。	
市の評価	
所属タレントによる講座開催等、独自の事業を展開され、施設の有効利用に努めています。今後は、アンケート結果等を参考にニーズの高い講座やイベント等の開催等さらなる充実につながるよう努めてください。	
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	
各施設年2回の火災避難訓練を実施。地震災害対応訓練も実施しました。また、コンプライアンス向上のためよしもと本社からの指導も仰ぎました。	
市の評価	
研修を行い、また危機管理等各種マニュアルを各館に設置することで不測の事態に備えている。次いで、災害時や施設老朽化等による修繕等の対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と連携しつつ随時対応しています。	

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
	スタッフの充実等での管理費の増加をカバーするべく自主事業のさらなる充実を図りました。
市の評価	
	安定的な事業収入であり、妥当であると考えます。今後も市民のニーズを反映させ、より一層創意工夫を凝らした自主事業を展開しつつ、スクラックアンドビルド等を動かし、安定的な事業収入に努めてください。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
資産	18,101,617,315	18,827,109,223	18,977,458,444
流動資産	11,243,293,021	11,313,685,704	11,407,668,506
固定資産	6,858,324,294	7,513,423,519	7,569,789,938
負債	2,013,684,730	2,776,775,119	2,856,969,108
流動負債	722,275,800	636,839,346	712,959,050
固定負債	1,291,408,930	2,139,935,773	2,144,010,058
純資産	16,087,932,585	16,050,334,104	16,120,489,336
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,922,618,456	2,860,973,179	3,106,773,943
経常利益	147,225,971	-37,598,481	70,155,232

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
自己資本比率 純資産/資産×100	88.9%	85.3%	84.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	12.5%	17.3%	17.7%
固定比率 固定資産/純資産×100	42.6%	46.8%	47.0%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1556.6%	1776.5%	1600.0%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	39.5%	41.3%	41.4%
総資産回転率 売上高/資産×100	16.1%	15.2%	16.4%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	0.8%	-0.2%	0.4%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も3年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
指定管理3年目となり、様々な新しいよしもとデベロップメントならではの独自の企画を実施し、市民に対し良き自主事業が行われたと考えます。 本市への協力及び連絡体制等においても、双方ともに構築できています。今後、PDCAサイクルを念頭に置いて、事業等の実施及び適正かつ適法な施設管理に取り組んでください。

通常用

作成日： 令和元年 8月 30日
 担当課： 生涯学習部 生涯学習課

H30年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設(図書会館)				
所在地	奈良県生駒市				
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 3 年目		
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、もってふれあい豊かな地域社会を育成するため。				
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		4,227	95.0%	
利用料金+その他収入	円	7,987,000	7,788,835	106.4%	

3 事業収支

	事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計 A	68,480,000	68,281,599	67,888,095
指定管理料	60,493,000	60,492,764	60,566,000
利用料金収入 C	7,987,000	7,788,835	7,322,095
自主事業収入			
その他			
支出計 B	68,480,000	57,987,975	56,357,956
指定事業費	68,480,000	57,987,975	56,357,956
うち人件費 D	16,751,000	14,929,717	13,720,709
うち再委託料 E	26,804,000	22,342,024	22,400,485
自主事業費			
事業収支 A-B	0	10,293,624	11,530,139
利用料金比率 C/A	11.7%	11.4%	10.8%
人件費比率 D/B	24.5%	25.7%	24.3%
再委託費比率 E/B	39.1%	38.5%	39.7%
補足説明(必要に応じて記入)			

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート、意見箱の設置、その他()
実施結果	平成31年2月に全施設においてモニタリングを実施。合計2,640件の回答をいただきました。結果については別紙事業報告書に記載しております。		アンケート以外に窓口や電話、メール等で寄せられるご意見・ご要望等があるが、特に対応を要する案件については、個別報告書や月例報告書等で、市へ詳細を報告、協議のうえ対応されている。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	指定管理3年目の当年度は利用件数、利用人数とも高水準を維持しており、利用料金は過去最高となりました。自主事業においても多様なジャンルの公演、文化講座等を市民に提供、幅広いニーズにこたえている。
市の評価	事業計画に基づき、事業等詳細については市と協議を重ねながら、生涯学習施設を概ね適正に管理運営しています。次年度以降も、創意工夫を凝らし、更に一層の適正かつ適法等管理に努めてください。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	誰にでも平等に開かれた施設として市民に利用していただけるよう、これまでにあった特別扱いや不公平な利用状況ができる限り改善するよう努めました。
市の評価	全体にたいして公平になるように、条例及び規則等を遵守し、ほぼ適正かつ適法に処理されている。また、各館での情報共有の徹底や人材交換研修等の実施により、スキルアップを図っていることから、引き続き潜在的な問題の早期発見と解消・発生の予防を図ってください。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	31年2月に実施したモニタリングの結果、「施設の快適さ」「施設の清掃」「スタッフの対応」「利用の満足度」の各項目において「良い、やや良い」がすべて90%を超えました。
市の評価	利用者アンケートを実施し、広く意見を集約するとともに、利用者の満足度を把握し、それを自主事業を含むイベント等の計画・実行に反映させています。また、施設を快適に利用してもらえよう清掃も行き届いている。多種多様な利用者の意見への対応についても、随時市と協議のうえで対応されている。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	全館を通じて経費の削減に努めた。冷暖房についても利用者のサービス低下にならぬよう配慮しながら省エネ運転に配慮しました。
市の評価	不要不足な支出がなきよう経費を削減し、収入増に努めた結果、今年度も黒字運営となり、利益の60%を市へ納付されるに至った。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	新規利用者の開拓やリピーターの増加を目指し、各施設のスタッフブログを充実させ、自主事業においても大型イベントの際には新聞広告を掲載する等、施設の認知度を市内外に広めた。
市の評価	多くの団体やグループが繰り返し施設の利用をされている。施設の利用促進への取り組みとしてスタッフブログ等での発信や所属タレントを活用した講座・イベント等の開催等、企画・広告にも努力されている。夜間直前割引もその努力が報われず、効果が見られず見送ることになったが、利用促進への企画に努力されています。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	利用者数の多い北コミュニティセンターに、よしもと本社から社員1名を増員し、よりきめ細かなサービスを実施できる体制を整えました。秋にはスタッフのNGK研修を行い接客やオペレーションを学ぶ場としました。
市の評価	総合館長を中心として各館にマネージャーとスタッフが配置され、各館同士連携しつつ各々が指定管理者としての責任感を持って対応していただいております、市への連絡、協議等も迅速に行い、各々情報共有されている。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	市民の文化レベル向上のため自主事業にも力を入れました。従来のレギュラー講座に加え、幅広いジャンルの講座開設や、文化庁と提携した事業として「優秀映画鑑賞会」も実施しました。
市の評価	所属タレントによる講座開催等、独自の事業を展開され、施設の有効利用に努めています。今後は、アンケート結果等を参考にニーズの高い講座やイベント等の開催等さらなる充実につながるよう努めてください。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	各施設年2回の火災避難訓練を実施。地震災害対応訓練も実施しました。また、コンプライアンス向上のためよしもと本社からの指導も仰ぎました。
市の評価	研修を行い、また危機管理等各種マニュアルを各館に設置することで不測の事態に備えている。次いで、災害時や施設者朽化等による修繕等の対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と連携しつつ随時対応しています。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
	スタッフの充実等での管理費の増加をカバーするべく自主事業のさらなる充実を図りました。
市の評価	
	安定的な事業収入であり、妥当であると考えます。今後も市民のニーズを反映させ、より一層創意工夫を凝らした自主事業を展開しつつ、スクラックアンドビルド等を動かし、安定的な事業収入に努めてください。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
資産	18,101,617,315	18,827,109,223	18,977,458,444
流動資産	11,243,293,021	11,313,685,704	11,407,668,506
固定資産	6,858,324,294	7,513,423,519	7,569,789,938
負債	2,013,684,730	2,776,775,119	2,856,969,108
流動負債	722,275,800	636,839,346	712,959,050
固定負債	1,291,408,930	2,139,935,773	2,144,010,058
純資産	16,087,932,585	16,050,334,104	16,120,489,336
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,922,618,456	2,860,973,179	3,106,773,943
経常利益	147,225,971	-37,598,481	70,155,232

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
自己資本比率 純資産/資産×100	88.9%	85.3%	84.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	12.5%	17.3%	17.7%
固定比率 固定資産/純資産×100	42.6%	46.8%	47.0%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1556.6%	1776.5%	1600.0%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	39.5%	41.3%	41.4%
総資産回転率 売上高/資産×100	16.1%	15.2%	16.4%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	0.8%	-0.2%	0.4%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も3年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
指定管理3年目となり、様々な新しいよしもとデベロップメントならではの独自の企画を実施し、市民に対し良き自主事業が行われたと考えます。 本市への協力及び連絡体制等においても、双方ともに構築できています。今後、PDCAサイクルを念頭に置いて、事業等の実施及び適正かつ適法な施設管理に取り組んでください。

通常用

作成日： 令和元年 8月 30日
 担当課： 生涯学習部 生涯学習課

H30年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設(南コミュニティセンターせせらぎ)				
所在地	奈良県生駒市				
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 3 年目		
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、もってふれあい豊かな地域社会を育成するため。				
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		8,426	96.8%	
利用料金+その他収入	円	13,426,000	11,655,210	93.7%	

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	64,624,000	62,860,956	63,733,300
指定管理料		51,301,000	51,205,746	51,301,000
利用料金収入	C	13,323,000	11,655,210	12,432,300
自主事業収入				
その他				
支出計	B	64,626,000	68,107,936	63,779,604
指定事業費		64,626,000	68,107,936	63,779,604
うち人件費	D	16,589,000	18,289,180	14,288,820
うち再委託料	E	23,320,000	28,389,949	28,849,955
自主事業費				
事業収支	A-B	-2,000	-5,246,980	-46,304
利用料金比率	C/A	20.6%	18.5%	19.5%
人件費比率	D/B	25.7%	26.9%	22.4%
再委託費比率	E/B	36.1%	41.7%	45.2%
補足説明(必要に応じて記入)				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート、意見箱の設置、その他()
実施結果	意見内容等		対応実績等
	平成31年2月に全施設においてモニタリングを実施。合計2,640件の回答をいただきました。結果については別紙事業報告書に記載しております。		自主事業アンケートの結果映画上映に対する要望が多かったため、文化庁の優秀映画鑑賞事業に応募し、南コミせせらぎホールにて「35mmフィルムで楽しむ木下恵介の世界」を2日間実施し、多くの市民に楽しんでいただいた。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	指定管理3年目の当年度は利用件数、利用人数とも高水準を維持しており、利用料金は過去最高となりました。自主事業においても多様なジャンルの公演、文化講座等を市民に提供、幅広いニーズにこたえている。
市の評価	事業計画に基づき、事業等詳細については市と協議を重ねながら、生涯学習施設を概ね適正に管理運営しています。次年度以降も、創意工夫を凝らし、更に一層の適正かつ適法等管理に努めてください。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	誰にでも平等に開かれた施設として市民に利用していただけるよう、これまでにあった特別扱いや不公平な利用状況ができる限り改善するよう努めました。
市の評価	全体にたいして公平になるように、条例及び規則等を遵守し、ほぼ適正かつ適法に処理されている。また、各館での情報共有の徹底や人材交換研修等の実施により、スキルアップを図っていることから、引き続き潜在的な問題の早期発見と解消・発生の予防を図ってください。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	31年2月に実施したモニタリングの結果、「施設の快適さ」「施設の清掃」「スタッフの対応」「利用の満足度」の各項目において「良い、やや良い」がすべて90%を超えました。
市の評価	利用者アンケートを実施し、広く意見を集約するとともに、利用者の満足度を把握し、それを自主事業を含むイベント等の計画・実行に反映させています。また、施設を快適に利用してもらえよう清掃も行き届いている。多種多様な利用者の意見への対応についても、随時市と協議のうえで対応されている。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	全館を通じて経費の削減に努めた。冷暖房についても利用者のサービス低下にならぬよう配慮しながら省エネ運転に配慮しました。
市の評価	不要不足な支出がなきよう経費を削減し、収入増に努めた結果、今年度も黒字運営となり、利益の60%を市へ納付されるに至った。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	新規利用者の開拓やリピーターの増加を目指し、各施設のスタッフブログを充実させ、自主事業においても大型イベントの際には新聞広告を掲載する等、施設の認知度を市内外に広めた。
市の評価	多くの団体やグループが繰り返し施設の利用をされている。施設の利用促進への取り組みとしてスタッフブログ等での発信や所属タレントを活用した講座・イベント等の開催等、企画・広告にも努力されている。夜間直前割引もその努力が報われず、効果が見られず見送ることになったが、利用促進への企画に努力されています。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	利用者数の多い北コミュニティセンターに、よしもと本社から社員1名を増員し、よりきめ細かなサービスを実施できる体制を整えました。秋にはスタッフのNGK研修を行い接客やオペレーションを学ぶ場としました。
市の評価	総合館長を中心として各館にマネージャーとスタッフが配置され、各館同士連携しつつ各々が指定管理者としての責任感を持って対応していただいております、市への連絡、協議等も迅速に行い、各々情報共有されている。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	市民の文化レベル向上のため自主事業にも力を入れました。従来のレギュラー講座に加え、幅広いジャンルの講座開設や、文化庁と提携した事業として「優秀映画鑑賞会」も実施しました。
市の評価	所属タレントによる講座開催等、独自の事業を展開され、施設の有効利用に努めています。今後は、アンケート結果等を参考にニーズの高い講座やイベント等の開催等さらなる充実につながるよう努めてください。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	各施設年2回の火災避難訓練を実施。地震災害対応訓練も実施しました。また、コンプライアンス向上のためよしもと本社からの指導も仰ぎました。
市の評価	研修を行い、また危機管理等各種マニュアルを各館に設置することで不測の事態に備えている。次いで、災害時や施設者朽朽等による修繕等の対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と連携しつつ随時対応しています。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
	スタッフの充実等での管理費の増加をカバーするべく自主事業のさらなる充実を図りました。
市の評価	
	安定的な事業収入であり、妥当であると考えます。今後も市民のニーズを反映させ、より一層創意工夫を凝らした自主事業を展開しつつ、スクラックアンドビルド等を動かし、安定的な事業収入に努めてください。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
資産	18,101,617,315	18,827,109,223	18,977,458,444
流動資産	11,243,293,021	11,313,685,704	11,407,668,506
固定資産	6,858,324,294	7,513,423,519	7,569,789,938
負債	2,013,684,730	2,776,775,119	2,856,969,108
流動負債	722,275,800	636,839,346	712,959,050
固定負債	1,291,408,930	2,139,935,773	2,144,010,058
純資産	16,087,932,585	16,050,334,104	16,120,489,336
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,922,618,456	2,860,973,179	3,106,773,943
経常利益	147,225,971	-37,598,481	70,155,232

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
自己資本比率 純資産/資産×100	88.9%	85.3%	84.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	12.5%	17.3%	17.7%
固定比率 固定資産/純資産×100	42.6%	46.8%	47.0%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1556.6%	1776.5%	1600.0%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	39.5%	41.3%	41.4%
総資産回転率 売上高/資産×100	16.1%	15.2%	16.4%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	0.8%	-0.2%	0.4%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も3年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
指定管理3年目となり、様々な新しいよしもとデベロップメントならではの独自の企画を実施し、市民に対し良き自主事業が行われたと考えます。 本市への協力及び連絡体制等においても、双方ともに構築できています。今後、PDCAサイクルを念頭に置いて、事業等の実施及び適正かつ適法な施設管理に取り組んでください。

通常用

作成日： 令和元年 8月 30日
 担当課： 生涯学習部 生涯学習課

H30年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設(北コミュニティセンターISTAはばたき)				
所在地	奈良県生駒市				
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 3 年目		
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、もってふれあい豊かな地域社会を育成するため。				
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		12,556	102.7%	
利用料金+その他収入	円	17,889,000	18,825,505	107.0%	

3 事業収支

	事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計 A	85,835,000	86,865,505	85,535,625
指定管理料	67,946,000	68,040,000	67,946,000
利用料金収入 C	17,889,000	18,825,505	17,589,625
自主事業収入			
その他			
支出計 B	85,929,000	79,867,599	77,372,155
指定事業費	85,929,000	79,867,599	77,372,155
うち人件費 D	16,589,000	19,801,093	15,525,678
うち再委託料 E	32,877,000	28,702,164	29,752,851
自主事業費			
事業収支 A-B	-94,000	6,997,906	8,163,470
利用料金比率 C/A	20.8%	21.7%	20.6%
人件費比率 D/B	19.3%	24.8%	20.1%
再委託費比率 E/B	38.3%	35.9%	38.5%
補足説明(必要に応じて記入)			

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート、意見箱の設置、 その他
実施結果	平成31年2月に全施設においてモニタリングを実施。合計2,640件の回答をいただきました。結果については別紙事業報告書に記載しております。		アンケート以外に窓口や電話、メール等で寄せられるご意見・ご要望等があるが、特に対応を要する案件については、個別報告書や月例報告書等で、市へ詳細を報告、協議のうえ対応されている。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	指定管理3年目の当年度は利用件数、利用人数とも高水準を維持しており、利用料金は過去最高となりました。自主事業においても多様なジャンルの公演、文化講座等を市民に提供、幅広いニーズにこたえている。
市の評価	事業計画に基づき、事業等詳細については市と協議を重ねながら、生涯学習施設を概ね適正に管理運営しています。次年度以降も、創意工夫を凝らし、更に一層の適正かつ適法等管理に努めてください。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	誰にでも平等に開かれた施設として市民に利用していただけるよう、これまでにあった特別扱いや不公平な利用状況ができる限り改善するよう努めました。
市の評価	全体にたいして公平になるように、条例及び規則等を遵守し、ほぼ適正かつ適法に処理されている。また、各館での情報共有の徹底や人材交換研修等の実施により、スキルアップを図っていることから、引き続き潜在的な問題の早期発見と解消・発生の予防を図ってください。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	31年2月に実施したモニタリングの結果、「施設の快適さ」「施設の清掃」「スタッフの対応」「利用の満足度」の各項目において「良い、やや良い」がすべて90%を超えました。
市の評価	利用者アンケートを実施し、広く意見を集約するとともに、利用者の満足度を把握し、それを自主事業を含むイベント等の計画・実行に反映させています。また、施設を快適に利用してもらえよう清掃も行き届いている。多種多様な利用者の意見への対応についても、随時市と協議のうえで対応されている。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	全館を通じて経費の削減に努めた。冷暖房についても利用者のサービス低下にならぬよう配慮しながら省エネ運転に配慮しました。
市の評価	不要不足な支出がなきよう経費を削減し、収入増に努めた結果、今年度も黒字運営となり、利益の60%を市へ納付されるに至った。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	新規利用者の開拓やリピーターの増加を目指し、各施設のスタッフブログを充実させ、自主事業においても大型イベントの際には新聞広告を掲載する等、施設の認知度を市内外に広めた。
市の評価	多くの団体やグループが繰り返し施設の利用をされている。施設の利用促進への取り組みとしてスタッフブログ等での発信や所属タレントを活用した講座・イベント等の開催等、企画・広告にも努力されている。夜間直前割引もその努力が報われず、効果が見られず見送ることになったが、利用促進への企画に努力されています。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	利用者数の多い北コミュニティセンターに、よしもと本社から社員1名を増員し、よりきめ細かなサービスを実施できる体制を整えました。秋にはスタッフのNGK研修を行い接客やオペレーションを学ぶ場としました。
市の評価	総合館長を中心として各館にマネージャーとスタッフが配置され、各館同士連携しつつ各々が指定管理者としての責任感を持って対応していただいております、市への連絡、協議等も迅速に行い、各々情報共有されている。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	市民の文化レベル向上のため自主事業にも力を入れました。従来のレギュラー講座に加え、幅広いジャンルの講座開設や、文化庁と提携した事業として「優秀映画鑑賞会」も実施しました。
市の評価	所属タレントによる講座開催等、独自の事業を展開され、施設の有効利用に努めています。今後は、アンケート結果等を参考にニーズの高い講座やイベント等の開催等さらなる充実につながるよう努めてください。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	各施設年2回の火災避難訓練を実施。地震災害対応訓練も実施しました。また、コンプライアンス向上のためよしもと本社からの指導も仰ぎました。
市の評価	研修を行い、また危機管理等各種マニュアルを各館に設置することで不測の事態に備えている。次いで、災害時や施設老朽化等による修繕等の対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と連携しつつ随時対応しています。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
	スタッフの充実等での管理費の増加をカバーするべく自主事業のさらなる充実を図りました。
市の評価	
	安定的な事業収入であり、妥当であると考えます。今後も市民のニーズを反映させ、より一層創意工夫を凝らした自主事業を展開しつつ、スクラックアンドビルド等を動かし、安定的な事業収入に努めてください。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
資産	18,101,617,315	18,827,109,223	18,977,458,444
流動資産	11,243,293,021	11,313,685,704	11,407,668,506
固定資産	6,858,324,294	7,513,423,519	7,569,789,938
負債	2,013,684,730	2,776,775,119	2,856,969,108
流動負債	722,275,800	636,839,346	712,959,050
固定負債	1,291,408,930	2,139,935,773	2,144,010,058
純資産	16,087,932,585	16,050,334,104	16,120,489,336
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,922,618,456	2,860,973,179	3,106,773,943
経常利益	147,225,971	-37,598,481	70,155,232

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
自己資本比率 純資産/資産×100	88.9%	85.3%	84.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	12.5%	17.3%	17.7%
固定比率 固定資産/純資産×100	42.6%	46.8%	47.0%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1556.6%	1776.5%	1600.0%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	39.5%	41.3%	41.4%
総資産回転率 売上高/資産×100	16.1%	15.2%	16.4%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	0.8%	-0.2%	0.4%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も3年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
指定管理3年目となり、様々な新しいよしもとデベロップメントならではの独自の企画を実施し、市民に対し良き自主事業が行われたと考えます。 本市への協力及び連絡体制等においても、双方ともに構築できています。今後、PDCAサイクルを念頭に置いて、事業等の実施及び適正かつ適法な施設管理に取り組んでください。

通常用

作成日： 令和元年 8月 30日
 担当課： 生涯学習部 生涯学習課

H30年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設(芸術会館美楽来)				
所在地	奈良県生駒市				
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 3 年目		
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、もってふれあい豊かな地域社会を育成するため。				
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		5,088	97.4%	
利用料金+その他収入	円	8,061,000	6,672,300	89.6%	

3 事業収支

	事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計 A	47,039,000	45,650,482	46,462,360
指定管理料	38,978,000	38,978,182	39,014,000
利用料金収入 C	8,061,000	6,672,300	7,448,360
自主事業収入			
その他			
支出計 B	47,039,000	48,613,452	48,571,823
指定事業費	47,039,000	48,613,452	48,571,823
うち人件費 D	16,751,000	13,736,226	13,805,033
うち再委託料 E	12,925,000	20,039,786	20,126,241
自主事業費			
事業収支 A-B	0	-2,962,970	-2,109,463
利用料金比率 C/A	17.1%	14.6%	16.0%
人件費比率 D/B	35.6%	28.3%	28.4%
再委託費比率 E/B	27.5%	41.2%	41.4%
補足説明(必要に応じて記入)			

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート、意見箱の設置、その他()
実施結果	平成31年2月に全施設においてモニタリングを実施。合計2,640件の回答をいただきました。結果については別紙事業報告書に記載しております。		アンケート以外に窓口や電話、メール等で寄せられるご意見・ご要望等があるが、特に対応を要する案件については、個別報告書や月例報告書等で、市へ詳細を報告、協議のうえ対応されている。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	
	自主事業においても多様なジャンルの公演、文化講座等を市民に提供、幅広いニーズにこたえている。
市の評価	
	事業計画に基づき、事業等詳細については市と協議を重ねながら、生涯学習施設を概ね適正に管理運営しています。次年度以降も、創意工夫を凝らし、更に一層の適正かつ適法等管理に努めてください。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	
	誰にでも平等に開かれた施設として市民に利用していただけるよう、これまでにあった特別扱いや不公平な利用状況をできる限り改善するよう努めました。
市の評価	
	全体に対して公平になるよう、条例及び規則等を遵守し、ほぼ適正かつ適法に処理されている。また、各館での情報共有の徹底や人材交換研修等の実施により、スキルアップを図っていることから、引き続き潜在的な問題の早期発見と解消・発生の予防を図ってください。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	
	31年2月に実施したモニタリングの結果、「施設の快適さ」「施設の清掃」「スタッフの対応」「利用の満足度」の各項目において「良い、やや良い」がすべて90%を超えました。
市の評価	
	利用者アンケートを実施し、広く意見を集約するとともに、利用者の満足度を把握し、それを自主事業を含むイベント等の計画・実行に反映させています。また、施設を快適に利用してもらえるよう清掃も行き届いている。多種多様な利用者の意見への対応についても、随時市と協議のうえで対応されている。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
	全館を通じて経費の削減に努めた。冷暖房についても利用者のサービス低下にならぬよう配慮しながら省エネ運転に配慮しました。
市の評価	
	不要不足な支出がなきよう経費を削減し、収入増に努めた結果、今年度も黒字運営となり、利益の60%を市へ納付されるに至った。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
	新規利用者の開拓やリピーターの増加を目指し、各施設のスタッフブログを充実させ、自主事業においても大型イベントの際には新聞広告を掲載する等、施設の認知度を市内外に広めた。
市の評価	
	多くの団体やグループが繰り返し施設の利用をされている。施設の利用促進への取り組みとしてスタッフブログ等での発信や所属タレントを活用した講座・イベント等の開催等、企画・広告にも努力されている。夜間直前割引もその努力が報われず、効果が見られず見送ることになったが、利用促進への企画に努力されています。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	
	利用者数の多い北コミュニティセンターに、よしもと本社から社員1名を増員し、よりきめ細かなサービスを実施できる体制を整えました。秋にはスタッフのNGK研修を行い接客やオペレーションを学ぶ場としました。
市の評価	
	総合館長を中心として各館にマネージャーとスタッフが配置され、各館同士連携しつつ各々が指定管理者としての責任感を持って対応していただいております。市への連絡、協議等も迅速に行い、各々情報共有されている。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	
	市民の文化レベル向上のため自主事業にも力を入れました。従来のレギュラー講座に加え、幅広いジャンルの講座開設や、文化庁と提携した事業として「優秀映画鑑賞会」も実施しました。
市の評価	
	所属タレントによる講座開催等、独自の事業を展開され、施設の有効利用に努めています。今後は、アンケート結果等を参考にニーズの高い講座やイベント等の開催等さらなる充実につながるよう努めてください。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	
	各施設年2回の火災避難訓練を実施。地震災害対応訓練も実施しました。また、コンプライアンス向上のためよしもと本社からの指導も仰ぎました。
市の評価	
	研修を行い、また危機管理等各種マニュアルを各館に設置することで不測の事態に備えている。次いで、災害時や施設老朽化等による修繕等の対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と連携しつつ随時対応しています。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
	スタッフの充実等での管理費の増加をカバーするべく自主事業のさらなる充実を図りました。
市の評価	
	安定的な事業収入であり、妥当であると考えます。今後も市民のニーズを反映させ、より一層創意工夫を凝らした自主事業を展開しつつ、スクラックアンドビルド等を動かし、安定的な事業収入に努めてください。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
資産	18,101,617,315	18,827,109,223	18,977,458,444
流動資産	11,243,293,021	11,313,685,704	11,407,668,506
固定資産	6,858,324,294	7,513,423,519	7,569,789,938
負債	2,013,684,730	2,776,775,119	2,856,969,108
流動負債	722,275,800	636,839,346	712,959,050
固定負債	1,291,408,930	2,139,935,773	2,144,010,058
純資産	16,087,932,585	16,050,334,104	16,120,489,336
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,922,618,456	2,860,973,179	3,106,773,943
経常利益	147,225,971	-37,598,481	70,155,232

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
自己資本比率 純資産/資産×100	88.9%	85.3%	84.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	12.5%	17.3%	17.7%
固定比率 固定資産/純資産×100	42.6%	46.8%	47.0%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1556.6%	1776.5%	1600.0%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	39.5%	41.3%	41.4%
総資産回転率 売上高/資産×100	16.1%	15.2%	16.4%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	0.8%	-0.2%	0.4%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も3年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
指定管理3年目となり、様々な新しいよしもとデベロップメントならではの独自の企画を実施し、市民に対し良き自主事業が行われたと考えます。 本市への協力及び連絡体制等においても、双方ともに構築できています。今後、PDCAサイクルを念頭に置いて、事業等の実施及び適正かつ適法な施設管理に取り組んでください。